システムプログラム 第1回

創域理工学部 情報計算科学科 松澤 智史

講義の特徴

- ノートは特にとらなくてよい
 - 資料はLETUSで配布
- ・成績には出席は(ほぼ)加味しない
 - 単位は単純に能力に与える
 - レポートで評価する
- 可能であればプログラムを組むと良い
 - ところどころプログラムのソースコードを提示する
 - C言語・アセンブラ

教科書•参考書

• 教科書

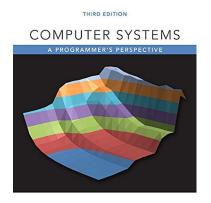
- ・ 特になし
- PDFでスライドを配布

• 参考書

・岩波講座 ソフトウエア科学6:オペレーティングシステム, 前川守著,岩波書店

 Computer Systems: A Programmer's Perspective, Randal E. Bryant, David R. O'Hallaron 著, ©2016 Pearson



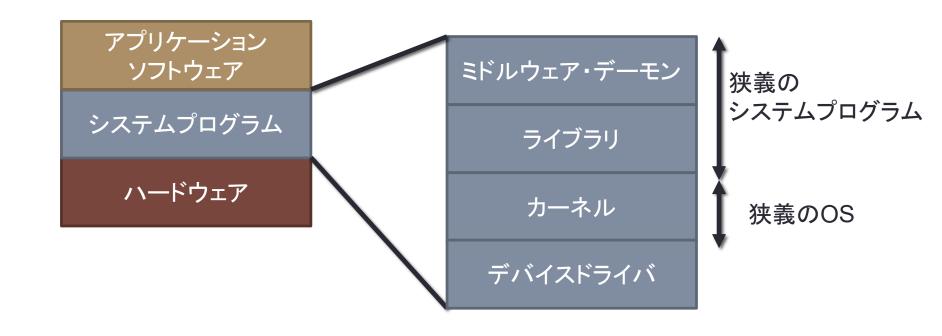


システムプログラム・・とは

- ・別名:システムソフトウェア
- OSを動作させるために必要なソフトウェア(プログラム)
- ・カーネルやOSに機能を追加するデバイスドライバ



システムプログラム・・とは

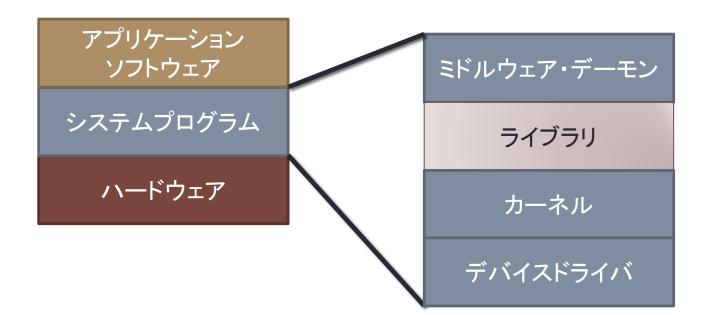


ミドルウェア・デーモン

- ・ミドルウェア
 - OSとアプリケーションソフトウェアの間で機能する
 - 共通したインタフェース利用方法や統一的なコンピュータ機能の利用を アプリケーションソフトウェアの要求に従って提供するソフトウェア
 - 例
 - データベースマネジメントシステム(DBMS)
 - 通信機能
- ・デーモン
 - サーバと呼ぶこともある
 - バックグラウンドで動作し様々なサービスを提供する裏方で働くプログラム
 - 例
 - プリンタへの出力要求を仲介するプログラム
 - メールの配送を行うプログラム
 - リモートログインなどのネットワーク機能を提供するプログラム

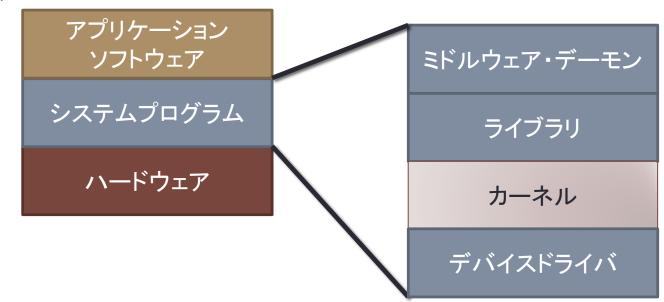
ライブラリ

- プログラムの部品となる関数の集合
- 様々な目的のプログラムに共通の機能を提供する
- ミドルウェアと同じ(区別しない)捉え方もある



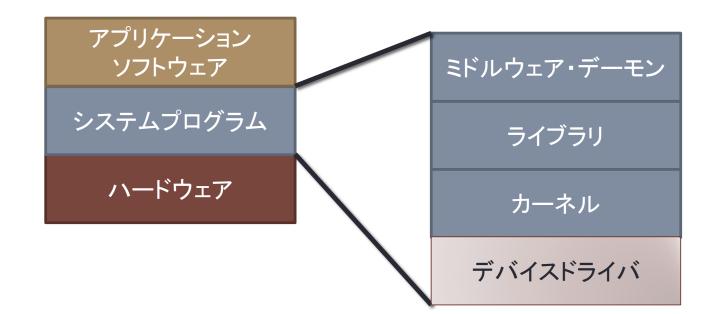
カーネル

- 直接ハードウェアを制御するプログラム
- プロセッサの特権モードで動作
- ・ 主な仕事
 - ・プロセス管理
 - ・ファイルシステム
 - ・ネットワーク



デバイスドライバ

- カーネルの一部として捉える場合もある
- モニタ、プリンタなどの周辺機器やディスクなどのデバイスを カーネルによって制御可能にするためのソフトウェア



講義の予定

- ・コンピュータシステム
- ・情報の表現と操作
- ・プロセス
- 仮想メモリ
- ファイルシステム
- ・ネットワーク
- ・シェル、シェルスクリプト
- ・システムコール
- ・並列処理・並列プログラム
- パスワード認証・電子署名
- ・シグナル・X Window System

使用環境

Linux

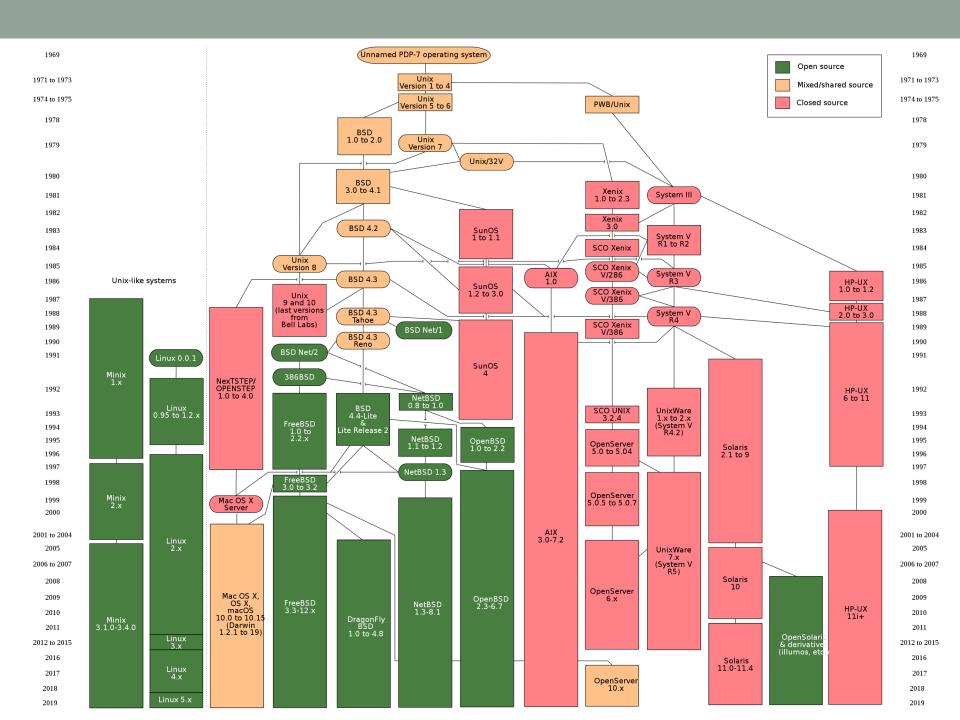
- 必須ではないが、講義中に使えると望ましい
- Vmware, Virtualbox(windows), Parallels Desktop(Mac)上にLinuxをインストールする
- DVDメディアなどから直インストールする
- Ubuntu
 - https://www.ubuntulinux.jp/
- Cent OS
 - http://www.centos.org/download/

Linux

- Linuxカーネルを使用しているUNIX OS
- サーバ、メインフレーム、スーパーコンピュータ用のOS
- ・テレビ、ハードディスクレコーダ、カーナビゲーションシステム ゲーム機といった組み込みシステムでも使用
 - AndroidはLinuxからの派生OS

なぜLinux?

- オープンソースで提供
 - 学習目的で実装を知ることが可能
- カスタマイズが容易
 - 研究目的で一部改変することも可能
- プログラミング環境が充実
 - ほとんどのプログラミング言語の開発環境は簡単に構築可能
- https://itsfoss.com/linux-better-than-windows/



質問あればどうぞ